

各エリア別タンク一覧

1～4号機用汚染水貯蔵タンク

エリア	基数	1基あたり 容量(公称) [m3]	タンク型	貯蔵水	備 考
B	5	450	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
	15	300	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
C	26	40	鋼製角型タンク(溶接)	濃縮塩水	
	52	40	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
	13	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
D	6	16	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
	19	35	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
	114	42	鋼製角型タンク(溶接)	淡水	
E	49	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
G1	72	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	淡水	
G3	44	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	多核種除去設備 処理済水	設置済みの44基の内、10基は運用前
	26	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	G3エリア70基中、26基について、用途を濃縮 塩水用とした
G4	19	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	19基設置完了、内3基は運用前
G6	37	500	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	漏えいが確認されたため、1基使用停止 38-1=37
H1	170	120	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮塩水	
	12	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H2	100	100	鋼製横置きタンク(溶接)	濃縮廃液	
	28	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H3	10	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	高線量箇所が確認されたため、1基使用停止 11-1=10
H4	20	500	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
	33	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	漏えいが確認されたこと等から、2基使用停止 35-2=33
H5	31	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H6	24	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	濃縮塩水	
H8	16	1000	鋼製円筒型タンク(溶接)	濃縮塩水	
H9	12	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	淡水	
ALPS	4	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	多核種除去設備 処理済水	
水処理	1	8000	No.1ろ過水タンク	濃縮塩水	側板の一部に変形が認められたため、耐震 評価を行い貯水限度を4600m ³ とした。

合計 958

(平成25年10月29日現在)

※下線部は前回報告からの変更点

高濃度滞留水受けタンク

G1	28	100	鋼製横置きタンク(溶接)※土中埋設	高濃度滞留水	非常用の受けタンクであり、現在未使用
----	----	-----	-------------------	--------	--------------------

地下水バイパス用タンク

H3	9	1000	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	地下水	
----	---	------	------------------	-----	--

5, 6号機用汚染水貯蔵タンク

エリア	基数	1基あたり 容量(公称) [m3]	タンク型	貯蔵水	備 考
F	6	35	鋼製角型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	
	6	42	鋼製角型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	
	4	110	鋼製角型タンク(溶接+フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	5	160	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	2	200	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	3	299	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	18	508	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	
	1	600	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	総数9基、内8基移設のため解体中 9-8=1
	5	1100	鋼製円筒型タンク(溶接)	5, 6号機滞留水	
H4	3	1100	鋼製円筒型タンク(フランジ接合)	5, 6号機滞留水	

合計53

(平成25年10月29日現在)
※下線部は前回報告からの変更点